

広 報

# とままえ

発行／北海道苫前町  
編集／企画振興課広報広聴係



風かおる  
人が輝き  
躍動するまち

No.513  
2004 /

5



## まちの人口

人口／4,270人  
男／2,023人  
女／2,247人  
世帯数／1,748世帯  
(3月31日現在)

5月といえば、「五月晴れ」に「桜」が満開。  
桜前線も北上し、道北随一の桜の名称である古丹別緑ヶ丘公園には、約1千本の桜やつつじが咲き誇る。  
毎年、古丹別緑ヶ丘公園では、「桜まつり」が開催され、お花見が終わる頃には、農村地帯での田植えが始まり、町中に活気が満ちてくる。  
苫前には、桜と夕日とともに風車を茜色に染める隠れた名勝がある。



標語 あいさつで 心と心の 手をつなごう

古丹別中学校2年 久保 元気くん

# 大型蓄電研究施設着工 事業費23億5千万円！



大型蓄電施設完成予想図

## 世界初の研究

電源開発(株)では、四月二十三日から上平共同利用模範牧場内にある苫前ウィンピラ発電所(風車発電機19台)において、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)から受託した「風力発電電力系統安定化等技術開発事業」により、蓄電実用技術確立を図るため、大型蓄電研究施設の建設が始まった。



建設工事が行われる苫前ウィンピラ発電所

この施設は、約50m<sup>2</sup>×35m<sup>2</sup>の鉄筋コンクリート造一階建て高さ約7mの建物の中に、関西電力と住友電工が共同開発したレドックスフロー電池(大型蓄電池)や交流直流交換器などが配置され、電解液タンク周辺には防液堤を設け、使用する電解液には、人体や自然に無害なバナジウム水溶液が使用されるなど安全対策を講じられ、平成十七年一月から実証試験が開始される。

風力発電で発電される電力は、風の強弱によって発電量が不安定であると指摘されるなか、この研究において蓄電装置を通じていかに安定した電力として売電供給できるか実証試験するものであり、五年間にわたって行われる予定。

この事業は、本町が風力発電基地として更なるイメーリアップにつながることも、風力発電の電力が安定化されることにより、クリーンエネルギーの活用が大きく促進されること期待されます。

## ホタテ稚貝 出荷最盛期



苫前漁港と力屋漁港では、ホタテ漁業十五軒(苫前九軒、力屋六軒)がホタテ稚貝の出荷作業を家族総出で行った。

作業は、四月二日から始まり四月末まで続けられ、一億四千万粒を目標とし、主に猿払や枝幸、野付漁協へと出荷された。ホタテ稚貝は生きたままホーリック海などに放流されるため、クレーンで海中から水揚げされた籠から即座に小さなホタテを取り出され、トラック便で搬送される。

このホタテ稚貝の出荷数は、昨年十五年実績で一億五千万五千粒と全道出荷数の約十三パーセント、留管内の二十五パーセントを占めており、本町漁業の基幹産品となっています。



## ハタハタ稚魚 約三万匹放流



四月二十日苫前漁港新港斜路(ダブルデッキ人口付近)において北るもい漁協青年部で構成されている留管中部ハタハタ研究会(会長高橋幸治「初山別」)が、ハタハタの稚魚約三万匹を放流した。

ハタハタの稚魚は、昨年十一月頃から苫前沿岸などに打ち上げられたブリコキを同漁港蓄養施設内でふ化育成し、三センチ程度に成長したものの、また、力屋漁港ではブリコ三十五キが海中ふ化され、自然に放流されており、同研究会では約十萬匹程度は放流できたものと見込んでいる。

ハタハタの市場価格は、高値で推移しており、この放流で年々漁獲量が増えるよう漁業関係者からは、大きく期待が寄せられている。

## 北海道日本ハムファイターズ ホームラン賞に 苫前町産「大麦若葉」



ホームラン賞に  
大麦若葉を提供した  
山本秀雄さん

四月十二日からの札幌ドーム球場で行われた対オリックス三連戦において、町内で生産された「大麦若葉」(北海道大麦若葉本舗「代表山本秀雄74才」)の青汁(粉末)が、ホームラン賞として提供された。

試合は、まさに青汁パワーで小笠原やセギノール、新庄らファイターズ主軸を含むホームラン六本と量産され、日本ハムファイターズも二勝一敗と勝ち越し、ホームランが出るたびに電光掲示板に「苫前町大麦若葉」が紹介された。

今回の商品提供について山本さんは、健康のため、多くの方に飲んでもらいたい。多くの方にまず知ってもらえれば」と宣伝効果に期待。同じ土地で連作することなく、毎年新しい土地に新鮮な「大麦若葉」をこだわりの持つて生産した自慢の商品は、今後、この提供により数多くの問い合わせがあり、販路が大きく拡大されそうだ。

# 春の全国交通安全運動

## 街頭啓発にドライバーも笑顔

春の全国交通安全運動（四月六日～十五日）に先駆けて、六日苦前中学校前駐車帯において、苦前町交通安全推進協議会（会長 苦前町長 森利男）が呼びかけ、町交通安全協会や日赤奉仕団、苦前婦人会、ライオンズクラブなど地域の団体から約三十名が参加し、街頭啓発運動を展開した。



交通安全街頭啓発を行う参加者

溶け、車両スピードも上がり危険がともなう時期。ストップ・ザ・交通事故！ワースト・ワン返上！に向け、繰り返し呼びかけていきたいと思います」と参加者とともに、ドライバーたちへ交通安全を働きかけていた。

苦前町は四月十七日交通事故死ゼロ七百日を達成している。

**ドラえもんで交通安全！**  
後藤茂夫さんが寄贈

「春の交通安全運動」にアニメキャラクター「ドラえもん」の人形を寄贈。後藤さんは、奥さんとの二人暮らしで十年前に肺手術を受け、そのリハビリの一環として、浮き玉を使ったキャラクター人形を作ろうと始め、これまで百個ほど作製した。今回作製した「ドラえもん」は、身長一・六メートルと等身大ほどあり、頭はゴムボール、体と腕はプラスチック製の配管材、足にはタイヤとホイールが使われ、製作には十日間ほど費やした。設置さ

れた苦前町役場前を通りかかる子どもたちからは、「あっ！ドラえもん！」と喜ばれ、交通安全運動に一役買っている。

後藤さんは、これまでに町内の保育園や学校、駐在所などに寄贈し、関係者に喜ばれている。また、口コミで札幌や釧路など地元関係者から製作をお願いされることもあるそうだ。



## 平成16年度 生き生き町出前トーク

今年も5月より生き生き町出前トーク（講座）を実施することとなりました。詳しくは、別紙折込みチラシでご確認ください。ご要望お待ちしております。 企画振興課広報広聴係

## 三毛別開拓者魂を偲ぶ

～感想記帳拾い読み～ その一

大正4年12月9日の大惨事「三毛別熊事件」は、当時の入植者7名の尊い命が奪われ、開拓当時の壮絶な闘いが今も語り継がれている。この世界獣害史上最大といわれるこの事件は、苦前町無形文化財くま獅子舞がその当時の様子を再現し、事件現場（三溪地区＝当時六線沢）には、当時の住宅が復元されている。

この復元住居には、毎年多くの来訪者が訪れ、備え付けの記帳には心打たれる感想が数多くつづられています。このコーナーでは、その一部を紹介いたします。

吉村氏の熊嵐を数年前に読み、本日初めて訪れてみました。厳寒の中、想像を絶する苦屋での生活に当時を偲ばれます。内地の『月の輪』とは全く違うんですね。 (15.5.22 新潟県 男性)

小さいときから山奥で育ち、熊について色々と思い出され、考えさせられ、本を読んでこの三毛別熊事件は本当に心が痛みます。 (15.5.23 札幌市 女性)

大正時代のお話ですが今でも熊が出てもおかしくないと感じ、当時の開拓の厳しさを強く感じました。

(15.6.1 旭川市 男性)

函館からきました。往時を考えさせられました。いつまでも残してください。ありがとうございました。 (15.6.8 函館市 女性)

息子と孫と三人で何年かぶりに訪れました。懐かしく思います。いつまでも残して下さることを祈ります。 (15.6.10 群馬県 女性)

吉村昭の『熊嵐』を読み、どうしても来てみたかったところです。昔の開拓者の生活をかいま見ることができました。 (15.6.10 男性)



苦前町イメージアップ苦前推進協議会

# 着任教員・事務職員の紹介

この春、北海道教育委員会の4月1日付け人事異動により、町内小中高校に新しく着任されました教員・事務職員の皆様を紹介いたします。

## 苫前小学校



森田靖史（34歳）  
教諭  
前任校  
天塩小学校

<抱負>

苫前町民の一人として、苫前小学校の子どもたちのため、そして、地域の子どものため、頑張ります。よろしくお願いします。



大水隆司（48歳）  
教頭  
前任校  
別荘小学校

<抱負>

生き活きと表現するたくましい子どもたちを育てるため、教職員の英知を結集して勤めを果たしたい。



林 健一（58歳）  
校長  
前任校  
天塩小学校

<抱負>

苫前の子どもの自分の足で自分の将来を築いていける子どもに育てたいと願い、教職員と共に汗を流します。



森 厚香（26歳）  
教諭  
（期限付）

<抱負>

苫前町といえば「ふわっと」「熊」これだけしか知りませんでした。子どもたちのことも地域のことも、もっと知って精一杯がんばります。



北野実穂（26歳）  
教諭  
新規採用

<抱負>

苫前町に赴任できて嬉しいです。一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。



八木 隆（31歳）  
教諭  
前任校  
問寒別小学校

<抱負>

学校や地域に慣れ、一生懸命がんばりたいと思います。皆様、今後ともよろしくどうぞ、お願いいたします。

## 古丹別小学校



木村美保（27歳）  
臨時講師  
前任校  
天塩小学校

<抱負>

子どもたちにとって、肌で感じる心地よい風、そして時には厳しい風となるよう精一杯がんばります。



松浦隆史（32歳）  
教諭  
前任校  
留萌小学校

<抱負>

自然あふれる苫前町で、たくさん子どもとふれあい、頑張ります。早く地域に溶け込んでいきたいと思っています。



池田亜希子（24歳）  
初任者研修講師  
前任校  
羽幌小学校

<抱負>

教育に携わる機会に恵まれ、感謝するとともに、子どもたちから大きなパワーをもらいながら、周りの先生方と仲良くやっていきたいです。

## 苫前中学校



脇本真由美（24歳）  
教諭（期限付）  
前任校  
羽幌小学校

<抱負>

苫前中学校は2度目の赴任となりますが、初心にかえって一から頑張ります。



外山一正（45歳）  
教頭  
前任校  
増毛第二中学校

<抱負>

苫前町は初めての勤務となりますが、豊かな自然の中で、生き生きとたくましく生き抜く子どもの育成を目指し精一杯努力します。

## 力昼小学校



松本栄造（53歳）  
校長  
前任校  
増毛小学校

<抱負>

120年の歴史と伝統に幕を閉じる力昼小学校5名の子どもたちのため、保護者や地域の皆様と連携を深め全力を傾けます。

## 苫前商業高等学校



吉本 満 (47歳)  
教頭  
前任校  
小樽商業高等学校

<抱負>

海、山、川、田畑ありの恵まれた環境(苫前)で21世紀を担う子ども達を育てます。



眞屋 岩男 (53歳)  
校長  
前任校  
旭川商業高等学校

<抱負>

町民の皆様のご理解とご支援をいただきながら、期待される「地元に必要な人材を育てる場」として、将来の苫前町を託すことのできる、知恵と勇気と行動力を備えた生徒を育てたいと思います。



長谷川祥子 (22歳)  
教諭  
新規採用

<抱負>

この春に大学を卒業し、教師になったばかりです。経験はありませんが、この苫前町で生徒のため精一杯頑張ります。



伊東久見子 (23歳)  
養護教諭  
新規採用

<抱負>

早く仕事を覚えて、生徒達、先生方に必要とされる養護教諭になれるよう精一杯がんばります。



渡辺大輔 (22歳)  
講師

<抱負>

旭川から来ました。生活にはまだ慣れていませんが、学校や子どもたちのために力を尽くします。



小山博子 (22歳)  
講師

<抱負>

初めての苫前町での生活で、右も左もわかりませんが、子どもたちや先生方、地域の方から沢山のことを学び、一生懸命頑張りたいと思います。



三木昌子 (22歳)  
事務職員  
新規採用

<抱負>

今年、大学を卒業したばかりで、わからないことが沢山ありますが、一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

## 古丹別中学校



長谷川 博 (45歳)  
教頭  
前任校  
豊崎中学校

<抱負>

地域・PTA・教職員の「和」を大切に苫前の子どものために頑張ります。



野田浩輝 (32歳)  
教諭  
新規採用

<抱負>

ここ苫前町で日本一美しい日本海の夕日を楽しみ、早く地域になじみ、子どもたちとともに頑張ります。



津田光子 (45歳)  
養護教諭  
前任校  
港北小学校

<抱負>

今年で教職26年目。苫前町での勤務は今回が初めてですが、新たな気持ちで子どもたちのため、がんばります。



佐々木敦子 (25歳)  
初任者研修講師

<抱負>

初めての教職で分からないことだらけですが、力の限り、一生懸命がんばります。

# 力昼小学校閉校へ 百二十年の歴史に幕

明治十七年に開校された力昼小学校が、百二十年の歴史とともに、平成十六年度をもって閉校することとなりました。力昼地区では、児童の減少によりこれ以上の学校存続は困難とし、町内会並びにPTA、学校関係者が協議を重ね、昨年十月に町へ閉校に関する要請書を提出し、三月議会で議決されました。

今後は、本年三月に設立された力昼小学校閉校事業実行委員会(会長年代芳則)が、開校百二十年と併せた閉校記念式典を平成十七年三月五日に行うこととし、閉校記念式典の実施や記念誌の発行に向け、準備が進められます。

力昼小学校の卒業生は二千三十名にのぼり、昭和三十二年度当時には児童生徒数二百二十二名を数えたが、力昼地区の人口減少とともに年々児童数も減少し、現在は五名となっています。

同校では、総合学習による「風の子」タイムにおいて、自然環境などをテーマに、地域に根ざした学習が展開されているほか、地域の学校として親しまれ、閉校の決定を受け寂しがる住民も多い。

最後の一年、運動会や学芸会、修学旅行に全校キャンプなど思いで多き一年となるようお願いしたい。

## 幼年消防クラブ

# 半日消防士放水体験

春の火災予防運動に合せて北留萌消防組合古丹別支署では、四月二十二日同支署前において、古丹別保育所の青組（年長）十五名が消防車に乗車し火災予防を呼びかけた後、青やピンクの消防服を身にまとい放水体験を行った。

子供たちは、水しぶきを浴びながらも放水的にめがけ放水し、かわいいチビッコ消防士となっていた。

また、同月二十日には苦前・古丹別両地区において、危険物安全協会の協力（車両）苦前六台・古丹別九台）のもと車両防火パレードが実施され、住民の火災予防を呼びかけていた。



## 図書室サポーター企画

# 親子で石けんづくり



四月二十日苦前福祉センターにおいて図書室サポーター企画による家庭でもできる「石けんづくり」が行われた。

石けんづくりは、ペットボトルで水とオルト珪酸ソーダ、廃油をよく混ぜ合わせ、二日程度乾燥させるもので、混ぜ合わせたペットボトルを三十秒間隔で五分程度よく振ることがポイント。

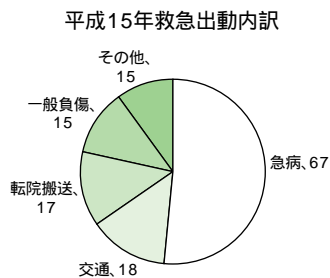
お母さんと一緒に参加した子どもたちもペットボトルを一生懸命振っている姿が、まわりを和ませていた。また、赤ちゃんの発達に合わせた絵本選びのポイントも紹介され、子育てを行うお母さんの情報交流の場としても喜ばれている。

今後、二ヶ月に一回のペースで色々な体験をおりませて開催されるので是非参加してみよう。

# ファイヤー通信 救急出動件数と搬送人員が増加

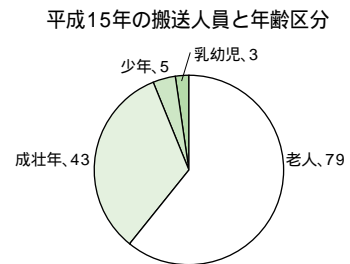
## 平成15年救急出動内訳

平成15年中の救急出動は、最多であった一昨年から1件上回り130件でした。その内訳は急病が67件（51.5%）と最も多く、次いで交通事故が18件（13.8%）、転院搬送が17件（13.0%）、一般負傷が15件（11.5%）、その他が13件（10.2%）でした。このように、救急出動件数は、年々増加しており、その半数以上が急病での救急出動です。



## 平成15年の搬送人員と年齢区分

搬送人員も最多であった一昨年から4名上回り130名でした。これを年齢別に見ますと、65歳以上の老人が79名（60.8%）、18～64歳までの成壮年が43名（33.1%）、6～17歳の少年が5名（3.8%）、6歳未満の乳幼児が3名（2.3%）でした。



## 応急手当普通救命講習を受講しましょう！

昨年は、65才以上の老人の搬送が搬送人員の6割以上を占めており、高齢化の影響もあり年々増加しています。また、急病での出動が最も多く、その原因となる疾患も複雑多様化しています。このようなことから、大切な人の命を救うため応急手当普通救命講習を随時開催しますので、受講希望の方は下記消防支署までお問い合わせ下さい。

**火事・救急は119番！**

北留萌消防組合消防署 苦前支署 4-2321  
 " 古丹別支署 5-4119

# 社会教育課からのお知らせ

## チャレンジデー2004 5月26日(水)開催!

～ 番外編として「風力発電を通じた交流」が実現! ～

対戦相手の過去の成績

	吉田村 (5回目)	葛巻町 (10回目)
2003	72.9%	77.6%
2002	66.5%	79.8%
2001	62.9%	76.4%
2000	65.5%	75.1%

4月号で紹介した島根県吉田村(人口:2,396人)との対戦の他に『スペシャルチャレンジ』として岩手県葛巻町(人口:8,798人)とも対戦します。

葛巻町と苫前町は、日本国内における風力発電の推進と環境保全への貢献を目的として全国79市町村で組織されている「風力発電推進市町村全国協議会」に加盟しており、自然エネルギー(風力エネルギー)の生産・利用という共通の取り組みを実践していることから、特別に対戦することが決定しました。

苫前町は昨年初参加で33.7%でした。

### 苫前町実行委員会から協力をお願い

昨年に引き続き2回目の実施となるチャレンジデーは、15分以上継続してスポーツや、身体を動かす運動を行った人の参加率を競い合いますので、皆さんからの「運動した」「スポーツをした」という報告が必要となります。

後日各戸回覧する報告書(町内の各施設にも用意しています)に氏名等必要事項を記入のうえ最寄りの回収ボックスへ必ず報告下さいませようよろしくお願いいたします。

詳細は回覧でお知らせします。

### 当日活動している主なスポーツ団体と場所

スポーツセンター

18:00~21:00 剣道・バドミントン・卓球

社会体育館

19:00~21:00 バレーボール

苫前町野球場

19:00~21:00 野球・ソフトボール

苫前中学校

19:00~21:00 テニス

苫前小学校

18:00~21:00 剣道・ミニバレーボール

### 公民館図書室からのお知らせ

#### 今年も移動図書を行います。

例年好評を頂いております移動図書室を今年も実施しますので、ぜひ足を運んでみて下さい。

(毎月第2・4水曜日)

苫前小学校 14:30~15:30

苫前保育園 15:40~16:40

#### 「本を利用してやってみよう」

～図書室サポーター企画～

日時 5月18日(火) 15:00~17:00

場所 苫前町公民館図書室

対象 小学生

内容 本を利用して簡単な工作・実験教室

詳しくは「図書室からのお知らせ本を利用してやってみよう5月号」を見て下さい。

## つらつらスマイル事業



場所 苫前: 郷土資料館

古丹別: 苫前町商工会

日時 5月29日(土) 午前10時~

概要 苫前: 古代ロマンロード(苫前小学校前及び郷土資料館付近)のプランターと花壇への花植え

古丹別: 古丹別西2条線(歯科診療所から公民館まで)の花壇への花植え



～あなたの生涯学習、応援します～ お問い合わせ・ご相談は...

苫前町教育委員会

社会教育課

電話 5-4076

E-mail: tph@jasmine.ocn.ne.jp

HPアドレス: http://www1.ocn.ne.jp/tomamae/

# 健康ばんざい

今月は、4月より新たに勤務となりました  
保健師及び栄養士を紹介します。



## 保健師

さとう ゆか さん  
佐藤由香さん

24歳

北海道立衛生学院卒業  
趣味：映画・芝居鑑賞

4月から苫前町で保健師として働かせていただくことになりました、佐藤由香です。

私の出身地は、この苫前町です。進学のために一度苫前町を離れましたが、また戻ってこれることができました。何年か振りに帰ってきた苫前町は、多くの風車が立ち並び、また温泉もでき、高校生のころまで住んでいた苫前町の景色とは変わっていて、最初は驚きました。でも、変わらないところもありました。都会にはない自然の豊かさや、風の強さ。町民のみなさんの気さくな人柄はそのまま、とても嬉しくなりました。

これからは、町職員として町民のみなさんのお役にたてたらと思っています。町中でお会いした時には、気軽に話しかけてもらえるような保健師になりたいと思っています。「いつも笑顔で元気に！」をモットーに頑張っていきたいと思いますので、苫前町のみなさん、どうぞよろしくお願い致します。



## 栄養士

かぎ やま みか さん  
鍵山美佳さん

20歳

市立名寄短期大学卒業  
趣味：ピアノ・スキー料理

今年度より苫前町の栄養士として働くことになりました鍵山美佳と申します。

私は道東の北見市の隣に位置する訓子府町出身です。今年の3月に市立名寄短期大学を卒業し、苫前町に来ました。苫前町に訪れたのは面接試験の日が初めてでした。まず一番に感じたことは「強風」の二文字でした。特にその日は風が強く、内陸育ちの私には歩くことも大変という初めての体験でした。しかし、周りが山ばかりの地で育ってきた私にとってこんなに海を近くで感じる事ができ、大きな風車が何基も立っている風景にとても感動しました。

この町に来て1か月、社会人としては1年目でまだまだこれからですが、早くこの町に慣れ、たくさんの人達との出会いを楽しみに、また大切にしていきたいです。お声がかかればどんな所にも行きますので、いつでも呼んでいただきたいと思っています。

よろしくお願い致します。

# 「文芸」

## 苫前町文芸と語る会

(短歌)

ともどもに老いゆく日々親しむも甘える人の居ぬ寂けさよ  
古丹別 大矢根亮子

薄曇り羽根を休めている風車港に船の忙しき朝  
栄浜 横内 弘子

春嵐くり返しつつ気がつけばおくればせなる春の足跡  
長島 水谷 露子

病む耳に片手を添えて聞き入れれば春の潮騒確かにとどく  
古丹別 木幡とく子

咳込みし吾が眼前で山鴉アアア啼いて小首傾げる  
古丹別 住吉 美恵

(俳句)

故郷の 春のなぎさに 詩ひろふ  
古丹別 桑 風

春うらら 夫唱婦随の 道とゆく  
古丹別 林 千代美

(文責・大矢根)

## 川柳

貫けば 正義も陰で 批判され  
古丹別 運上 吉雄

曲がる世に 農を信じて 大地踏む  
旭 斎藤 茂雄

スネかじる 子供に財テク 崩される  
古丹別 宮本 貞博

栄進に 悲喜交々の 風が吹き  
古丹別 関 武

リストラで 書く履歴書の 重いペン  
苫前 鎌田 信夫

(文責・鎌田)



みんなで築く

すこやかライフ

豊かな老後

国民健康保険・老人保健ガイド

国保・老健Q&A

Q 病院に支払う医療費が高額

になったとき医療費の払い戻しが受けられるそうですが？

A 国保加入者が病院などにかかり、多額の医療費（入院中の食事代を除く保険適用分）が自己負担限度額を超えて支払ったとき、申請することにより高額療養費として払い戻しを受けることができます。

自己負担限度額は、左表のとおりです。

なお、支給額の決定については月の初日から末日までの暦月

を単位とし、病院（診療所）入院と通院毎に計算するなどの基準があります。

《お知らせ》

苫前町国保では、加入者が支払う医療費が著しく高額となり、いったん自己負担して支払うことが困難であると認められる場合、申請により支払いに必要な資金の貸付のあっせんを行います。

不明な点や詳細については、事前に町民課しあわせ係までお問い合わせください。

70歳未満の人の自己負担限度額

高額療養費に該当するとき	自己負担限度額
1ヶ月に、同じ医療機関（入院・通院ごとに計算）に支払った自己負担額が右欄の限度額を超えた場合、その超えた分が高額療養費の対象となります。	一般 72,300円 + (医療費 - 241,000円) × 1% 上位所得者 139,800円 + (医療費 - 466,000円) × 1% 低所得者 35,400円
同一世帯で過去12ヶ月以内に高額療養費の支給が4回以上あった場合には、4回目以降の自己負担限度額（右欄）を超えた分が高額療養費の対象となります。	一般 40,200円 上位所得者 77,700円 低所得者 24,600円
1ヶ月に、同一世帯で21,000円以上の自己負担額を2回以上支払った場合、それらを合算して自己負担限度額を超えた分が高額療養費の対象となります。	合算対象となる基準額 一般・上位所得者・低所得者ともに21,000円 自己負担限度額は、上記欄を参照
高額な治療を長期間続けなければならない病気（血友病、人工腎臓を実施している慢性腎不全など）の場合は、自己負担限度額は1ヶ月10,000円となります。（特定疾病療養受療証が必要となります。）	10,000円

70歳以上の人の自己負担限度額

高額療養費に該当するとき	自己負担限度額
70歳以上の人が1ヶ月の外来で支払った自己負担額が右欄の限度額を超えた場合、その超えた分が高額療養費の対象となります。	一定以上所得者 40,200円 一般 12,000円 低所得者 8,000円 低所得者 8,000円
同一世帯で70歳以上の人が1ヶ月に支払った自己負担額をすべて合算して、右欄の限度額を超えた場合、その超えた分が高額療養費の対象となります。	一定以上所得者 72,300円 + (医療費 - 361,500円) × 1% 一般 12,000円 低所得者 8,000円 低所得者 8,000円

介護・福祉

Q&A 「介護保険サービス利用の仕組み」

介護保険サービス（在宅サービス・施設サービス）を利用するためには、役場町民課しあわせ係または古丹別支所窓口申請書を提出し、要介護認定を行う必要があります。

対象者：65歳以上のすべての方、40～64歳の方で老化に起因する特定疾患により介護が必要となった方

申請

本人または家族（ケアマネージャーや介護保険施設の代行可）  
 必要なもの  
 ・介護保険被保険者証  
 ・要介護認定申請書

訪問調査審査判定

町の調査員が訪問し、心身の状況や日常生活動作などをチェック  
 訪問審査の結果及びかかりつけの主治医の意見書をもとに1次判定並びに2次判定を実施して要介護度を決定します。

訪問調査審査判定

介護認定審査会の判定に基づき、町が要介護状態区分（要支援・要介護1～5）を認定し、認定結果通知書と認定結果が記載された保険証を送付します。

介護保険で利用できる在宅サービス及び施設サービス

主な在宅サービス

（要支援以上に認定の方）  
 ヘルパー、デイサービス、訪問看護など

施設サービス

（要介護度1以上に認定の方）  
 特別養護老人ホーム、老人保健施設、療養型医療施設

お問合せ

苫前町役場町民課しあわせ係  
 01646-4-2215(内線273)まで

# スマイル 住まいる情報 Information

## 平成16年度 調理師試験

試験期日

平成16年8月26日

試験場所

滝川市・稚内市

願書受付

平成16年5月31日～6月4日

留萌保健福祉事務所保健福祉部

(旧留萌保健所)

受験資格

義務教育を受けた者で、多数人に対し飲食物を提供する学校・病院等の施設又は、食品衛生法施行令第5条第1号の飲食店営業、第11号の魚介類販売業、第28号のそうざい製造業において平成16年6月4日までに2年以上の調理の業務に従事した者

提出書類

- (1)調理師試験受験願書 1部
  - (2)調理師試験受験者整理カード 1部
- 願書3ヶ月以内に脱帽して、正面上半身を撮影した写真を貼り付けること

手数料

6,700円に相当する額面の北海道収入証紙を所定の箇所に貼り、印章または署名により消印すること

お問合せ先

留萌保健福祉事務所保健福祉部  
子ども・保健推進課保健予防係  
(留萌市住之江町2丁目1-2)  
電話 0164-42-1511  
内線3642

## マイプランをしっかりと 国民年金

### 不審な文書にご注意を！

最近、悪質な国民年金制度をかたる不審文書が道内の若者を対象に送付されています。

国民年金をかたり、支払を強要する悪質なもので、このような文書が届いたら、社会保険事務局留萌事務所までご連絡いただくようお願いしています。特に、二十歳代のお子様を持つ親の所へ送付され、そのまま親が支払ってしまうケースが想定されますので、お気をつけ下

### ～国民年金制度変更のお知らせ～

今年の4月より国民年金制度が変更になりました、ここ最近国民年金を支払わない若者が増え、平成19年度には国民の年金が底をつき老人に払えなくなる時代が来ます、このことを厚生労働省と日本国民年金組合のほうで会議をしたところ、今年の4月より国民年金を支払わない方にはこのような形で請求することになりました、このような形でも国民年金を支払っていただけない方には、後日、裁判の手続きをとり、強制徴収という形をとらせていただきます。

21120(一カ月)×12(一年分)=253440円

至急支払いの方をお願いします。  
口座の問い合わせは日本国民年金組合に連絡ください。

日本国民年金組合  
フリーダイヤル 090x-xxxx-xxxx  
東京都板橋区xxxx  
xxxxxxxx  
日本国民年金組合

上記記載の国民年金組合は架空の団体ですので、このような文書などが届きましたらご連絡を！

さい。

連絡先

北海道社会保険事務局  
留萌事務所(留萌市大町3丁目)  
〇一六四 四三 七二一一



国民年金保険料を

納め忘れていませんか？

国民年金納付相談所の開設

次のとおり相談所を開設し、年金に関する疑問・質問・相談に応じますので、お気軽にお立ち寄りください。

日時 六月十六日(水)  
午前10時～午後四時

場所 苫前町役場二階会議室  
なお、当日会場にて保険料を納めることができますので、是非ご利用ください！

## 特設人権心配ごと相談所

古丹別地区

六月一日(火) 午前10時～

正午(苫前町公民館)

苫前地区

六月四日(金) 午前10時～

正午(苫前町福祉センター)

六月一日人権擁護委員法が施行された日に併せて「人権擁護委員制度普及月間」として相談所を開設いたします。

相談料は無料・秘密厳守ですので、お気軽にご相談ください。本町の人権擁護委員は、次の方です。

竹橋 隆至(四二二五七) 苫前  
大矢根正春(五四〇五一) 古丹別

## 戸籍の小箱

慎んでお悔み  
申し上げます

申し上げます

ご成長をお祈り  
申し上げます

氏名	年齢	死亡日	住所
忠津ナツ子	(82歳)	3月14日	古丹別
織笠千恵子	(60歳)	3月20日	古丹別
猪股ふみ	(86歳)	3月31日	苫前
工藤政子	(49歳)	4月1日	昭和
奥崎キミ子	(73歳)	4月6日	旭
伊藤キサエ	(75歳)	4月6日	旭
綿引隆康	(70歳)	4月7日	苫前
川島チャ	(91歳)	4月10日	旭
川村信市	(83歳)	4月12日	苫前
八谷幸子	(65歳)	4月12日	旭

氏名	父・母	出生日	住所
横野 瑞希	宏和/美香	3月14日	苫前
清水 音寧	徹/あすか	3月20日	古丹別
北村 愛華	拓也/知子	3月23日	旭
北村 愛莉	拓也/知子	3月23日	旭
菊池 涉	隆洋/真穂	4月7日	古丹別

## 苫前町の交通事故情報

平成16年3月末現在  
発生件数 死者数 負傷者数  
1件 0人 1人  
交通事故死ゼロ日数は  
3月31日現在で683日

## 電波利用保護旬間 6月1日～10日

電波の利用は、携帯電話や人命・財産の保護などあらゆる分野で役割を果たしていますが、不法無線局が重要無線通信やテレビ放送に妨害を与えるなど社会的問題を起こしています。

このため、総務省では6月1日から10日までを『電波利用保護旬間』と定め、電波利用環境保護の大切さを訴えています。

暮らしを支える電波ルールを守って正しく使しましょう。

～お問合せ先～

北海道総合通信局（札幌市北区北8西2）

受付時間は午前8時半から午後5時（土日祝日除く）

不法無線局・混信・妨害

011 737 0099

テレビ・ラジオの受信障害

011 737 0033

その他行政相談

011 709 3550



## 市外局番が変更されます

来年六月から 〇一六四(四桁)に



総務省北海道総合通信局では、市外局番のひっ迫するおそれのある地域への対応措置として、二〇〇五年度から道内五十一市町村の電話番号市外局番を変更することとしました。

来年六月からは、苫前町と羽幌町、初山別村の市外局番〇一六四六(五桁)が、〇一六四(四桁)に変更されます。

したがって、これまでの市内局番(町内四・六局の一桁)が、これまでの番号に六がつく二桁(六から始まる六×)と変更され

ます。例えば、役場四 二二二一は六四 二二二一と変更されます。

電話番号全体の変更はありませんが、市内局番で電話番号登録を行っている方や名刺や葉書への電話番号記載は、変更が必要となりますので、あらかじめ準備が必要となります。なお、留萌市や小平町、増毛町も同じ市外局番となりますが、電話をかける際は、市外局番は必要と

## 役場へのお問い合わせは 電話直通ダイヤルで！

町長・助役	
総務財政課（総務グループ）	4 - 2 2 1 1
総務財政課（財政グループ）	4 - 2 2 1 3
企画振興課	4 - 2 2 1 2
出納室	4 - 2 2 1 4
町民課	4 - 2 2 1 5
農林水産課・農業委員会	4 - 2 3 1 4
建設課	4 - 2 3 1 5
教育長・教育委員会管理課	4 - 2 3 8 4
議会	4 - 2 3 8 5
社会福祉協議会	4 - 2 3 8 7

## 北海道鳥インフルエンザ ホットライン設置

～飼っている鳥や野鳥が死んでいるのを見つけた場合～

直ちに鳥インフルエンザを疑う必要はありませんが、飼っている鳥や野鳥が連続して死亡したり、多数死んでいるなど不安がある場合には、役場農林水産課又は留萌支庁農務部、環境生活課若しくは北海道酪農畜産課までご連絡ください。

【平日連絡先】 留萌支庁 0164-42-1511

【土日祝祭日】 北海道酪農畜産課 011-231-4111

【福祉人材センター・福祉人材バンク】

## ホームページ「福祉のお仕事」

～インターネットによる職業紹介を行っています～

都道府県福祉人材センター・バンクでは、ホームページ「福祉のお仕事」でインターネットによる職業紹介「ネット紹介システム」を行っています。求職者は、下記ホームページアドレスからインターネットを利用して、求職登録や全国の求人情報の検索・閲覧・応募を行うことができます。（求人情報は毎朝更新）

<http://www.fukushi-work.jp/>

## 5月 町税の納期

今月は固定資産税の納入月です  
納期内納入にご協力願います。

留萌中部3町村任意合併協議会  
ホームページアドレス  
<http://www3.town.haboro.hokkaido.jp/gappei/index.htm>

末長くお幸せに

(氏名夫) (住所) (氏名妻) (住所)

山下正幸(羽幌町) 後藤 貞子(吉丹別)

丸山 勇太(力登) 廣野 朋美(本別町)

ご厚志に感謝します

古丹別 織 笠 輝 磨 様

羽幌町 千代谷 英 夫 様

札幌市 森 田 善 子 様

三 豊 山 下 史 夫 様

苫 前 本 間 史 夫 様

各町内会への寄付

(港町内会へ) 三 豊 山 下 ト ヨ 様

(昭和町内会及び昭和女性部へ)

昭 和 工 藤 正 志 様

老人クラブへの寄付

(九重白葉会へ) 九 重 倉 田 靖 子 様

古丹別中学校の生徒の作品

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

『ポスター』

背景の色塗りを工夫し、字も大きく書いて、全体的に寂しくないようにしました。



3年 成田妃花梨さん



『自然のものを生かしたデザイン』  
色を丁寧に塗ることができてよかったです。



2年 山本 春菜さん



『自然のものを生かしたデザイン』  
色塗りを丁寧に塗ることができました。



2年 堀 翔平くん



『見方を変えた絵』

キャッチャーの表情がうまく表現でき、キャッチャーミットもよく書けました。



3年 鈴木 文弥くん



『ポスター』

字をうまく書くことができました。



3年 相馬健太郎くん



『自然のものを生かしたデザイン』  
色使いがうまくできたと思うのでよかったです。



2年 太田 祥実さん



このコーナーは、町内の保育所（園）や小中学校の園児や児童生徒の作品を紹介します。ひとりでも多くの作品を紹介したいと思っています。  
6月号の予定は苫前保育園の園児のみなさんです。

『ポスター』



3年 青木 香さん  
レタリングを工夫して書けたので良かったです。

『自然のものを生かしたデザイン』  
工夫したところは、いろんな果物を混ぜたことです。



2年 伊藤沙弥香さん



風力発電の売電状況  
(町営分)

16年の実績(1~3月分)

17,273,890円

平成16年3月分の実績

・供給電力量

555,690 kWh

6,972,519円

(設備利用率28.75%)



お花見にはうってつけ。栗の木もあちこちあり、秋の気配が感じられる。奥崎さんの庭からは桜や藤の花が見られ、

春の陽気に町の中では、冬間いが外され、家庭菜園や庭木が整えられ、花が色づく季節。色とりどりの花々が家の周りを着飾り、私の目を楽しませてくれる。庭造りといえは、家々で楽しみ方は、多種多様。そんな中、自宅の裏庭に自作の風車三十九基を取り付けた方がいる。古丹別の奥崎哲夫さん。こつこつ冬の間に作製した風車が、春の心地よい風に回り続けている。奥崎さんの

編集雑記帳